

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年6月24日
【事業年度】	第13期（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
【会社名】	株式会社JVCケンウッド
【英訳名】	JVCKENWOOD Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 最高経営責任者（CEO） 江口 祥一郎
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地
【電話番号】	045（444）5232
【事務連絡者氏名】	代表取締役 専務執行役員 最高財務責任者（CFO） 宮本 昌俊
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地
【電話番号】	045（444）5232
【事務連絡者氏名】	代表取締役 専務執行役員 最高財務責任者（CFO） 宮本 昌俊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2021年6月25日に提出いたしました第13期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 設備の状況

2 主要な設備の状況

(2) 国内子会社

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結財務諸表注記

28. 顧客との契約から生じる収益

(1) 顧客との契約から生じる収益の分解

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しています。

2【主要な設備の状況】

(訂正前)

(2) 国内子会社

2021年3月31日現在

会社名	所在地	セグメント の 名称	設備の 内容	帳簿価額						従業員数 (人)	
				建物及び 構築物 (百万円)	機械装置 及び 運搬具 (百万円)	土地		使用権 資産 (百万円)	その他 (百万円)		合計 (百万円)
						面積 (千㎡)	金額 (百万円)				
株式会社JVC ケンウッド・ク リエイティブメ ディア	神奈川県 横須賀市	メディア サービス 分野	生産設備	640	20	27	1,439	17	-	2,117	180
株式会社JVC ケンウッド・ピ クチャーエンタ テインメント	東京都 渋谷区	メディア サービス 分野	生産設備	962	2	624	813	4,762	156	6,697	308
株式会社JVC ケンウッド山形	山形県 鶴岡市	パブリッ クサービ ス分野、 メディア サービス 分野	生産設備	161	206	26	101	8	75	553	147
株式会社JVC ケンウッド長野	長野県 伊那市	オート モーティ ブ分野	生産設備	496	382	34	327	11	40	1,258	124

(注) 株式会社JVCケンウッド・リエイティブメディア、株式会社JVCケンウッド山形及び株式会社JVCケンウッド長野の設備の一部は提出会社から賃借しているものです。

(訂正後)

(2) 国内子会社

2021年3月31日現在

会社名	所在地	セグメント の 名称	設備の 内容	帳簿価額						従業員数 (人)	
				建物及び 構築物 (百万円)	機械装置 及び 運搬具 (百万円)	土地		使用権 資産 (百万円)	その他 (百万円)		合計 (百万円)
						面積 (千㎡)	金額 (百万円)				
株式会社JVC ケンウッド・ク リエイティブメ ディア	神奈川県 横須賀市	メディア サービス 分野	生産設備	640	20	27	1,439	17	-	2,117	180
株式会社JVC ケンウッド・ピ クチャーエンタ テインメント	東京都 渋谷区	メディア サービス 分野	生産設備	962	2	(1) 0	813	4,762	156	6,697	308
株式会社JVC ケンウッド山形	山形県 鶴岡市	パブリッ クサービ ス分野、 メディア サービス 分野	生産設備	161	206	26	101	8	75	553	147
株式会社JVC ケンウッド長野	長野県 伊那市	オート モーティ ブ分野	生産設備	496	382	34	327	11	40	1,258	124

(注) 株式会社JVCケンウッド・リエイティブメディア、株式会社JVCケンウッド山形及び株式会社JVCケンウッド長野の設備の一部は提出会社から賃借しているものです。

28. 顧客との契約から生じる収益

(訂正前)

(1) 顧客との契約から生じる収益の分解

当社グループの売上収益は全て顧客との契約から生じる収益であり、顧客との契約の固有の事実及び状況を考慮した結果、報告セグメント(注記6参照)のオートモーティブ分野、パブリックサービス分野及びメディアサービス分野別に売上収益を分解しています。

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

報告セグメント	オート モーティブ分野	パブリックサービス分野		メディアサービス分野		その他	合計
主要な事業	アフターマ ケット・OEM	無線システム	業務用システム	メディア	エンタテイ ンメント	-	-
外部顧客から の収益	149,790	44,967	25,708	33,572	21,830	15,434	291,304

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

報告セグメント	オート モーティブ分野	パブリックサービス分野		メディアサービス分野		その他	合計
主要な事業	アフターマ ケット・OEM	無線システム	業務用システム	メディア	エンタテイ ンメント	-	-
外部顧客から の収益	143,111	40,338	20,542	32,648	17,444	19,523	273,609

(省略)

(訂正後)

(1) 顧客との契約から生じる収益の分解

当社グループの売上収益は全て顧客との契約から生じる収益であり、顧客との契約の固有の事実及び状況を考慮した結果、報告セグメント(注記6参照)のオートモーティブ分野、パブリックサービス分野及びメディアサービス分野別に売上収益を分解しています。

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

報告セグメント	オート モーティブ分野	パブリックサービス分野		メディアサービス分野		その他	合計
主要な事業	アフターマ ケット・OEM	無線システム	業務用システム	メディア	エンタテイ ンメント	-	-
外部顧客から の収益	149,790	44,967	25,708	33,572	21,830	15,434	291,304

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

報告セグメント	オート モーティブ分野	パブリックサービス分野		メディアサービス分野		その他	合計
主要な事業	アフターマ ケット・OEM	無線システム	業務用システム	メディア	エンタテイ ンメント	-	-
外部顧客から の収益	143,111	40,338	20,542	33,431	16,662	19,523	273,609

(省略)